

工業部会通信

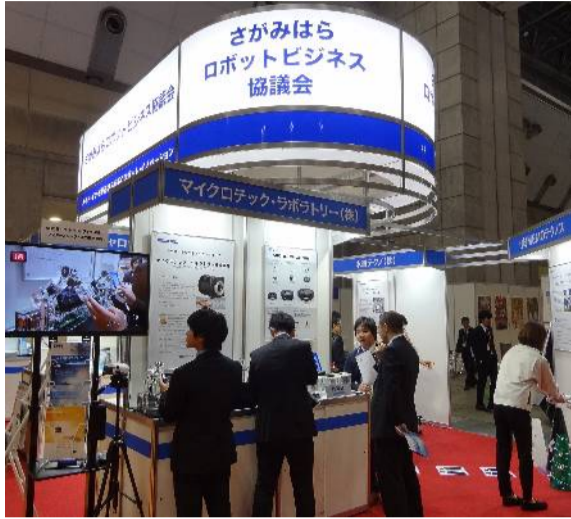
発行元：相模原商工会議所
工業部会
編集：かながわ経済新聞
代表：千葉龍太
〒252-0239
相模原市中央区中央3-12-3
TEL：042 (851) 3021

かながわ経済新聞
KANAKAI

さがみはらロボ協議会 国際展に共同出展

各社が関連技術紹介 「ペッパー」でプレゼンも

さがみはらロボットビジネス協議会は12月2～5日、東京ビッグサイトで
行われた「国際ロボット展」に共同出展した。この展示会は2年に1度開催
する世界最大規模のロボットトレードショー。会期中は12万人を超える来場
者があり、同協議会のブースにも多くの関係者が訪れた。



多くの来場者が詰めかけたブース



ブース内で人気となった「ペッパー」

会場は産業用ロボット
ゾーン、サービス用ロボ
ットゾーンに分かれ、4
6企業（団体）が出展
した。

同協議会は、ロボット
関連事業を手掛ける市内
企業8社が出展。なかで
も、MEMOTEKノスは、
同展示会用にプログラム
集めた。

また、相模原市が、さ
がみはら産業創造センタ
ー内に設置した「さがみ
はらロボット導入支援セ
ンター」も初出展。同セ
ンターは、市内企業に対
して、実際に施設内に置
かれた産業用ロボを動か
してもらったことなどで、
導入を支援する。来場者
に対して、同センターの
取り組みを紹介した。

一方、会場では同協議
会がこのほど発行した市
報「さがみはら」に掲載



▲制御プログラムを紹介したメディアプラス
▼加工技術などを説明したユタカ精工



されたヒト型ロボ「ペッ
パー」によるプレゼンテ
ーションを披露。
マイクロテック・ラボ
ラトリーは、ロボットの
駆動を制御するエンコー
ダのデモンストレーショ
ンなども公開し、注目を
集めた。

また、相模原市が、さ
がみはら産業創造センタ
ー内に設置した「さがみ
はらロボット導入支援セ
ンター」も初出展。同セ
ンターは、市内企業に対
して、実際に施設内に置
かれた産業用ロボを動か
してもらったことなどで、
導入を支援する。来場者
に対して、同センターの
取り組みを紹介した。

リジョイント 米ドルで融資受ける 為替リスク低減で実施

工業部会会員のリジョ
イント（相模原市南
区大野台）は、為替リス
クを低減するため、日本
政策金融公庫厚木支店
（中小企業事業）から米
ドルで融資を受けた。
海外からの部材購入や
現地ビジネスの運転資金
に充てる。同社は「流量
計」や「継手」を製造販
売する企業。これらの製
品は、例えば半導体の製
造工程などで冷却水を用
いる際に使用する。今後
は半導体関連産業が盛ん
な台湾をはじめ、韓国や
ベトナム市場の開拓を検
討。今回、その一環とし
て8万ドル（約960万

円）の融資を受けた。
一方、日本公庫は中小
企業の海外展開、再編を
支援するため4月に「外
貨貸付」の制度を新設。
同制度の適用は、湘南地
区で初という。「海外ビ
ジネスを考えると、当社
の場合、為替変動で年間
数百万円のリスクが想定

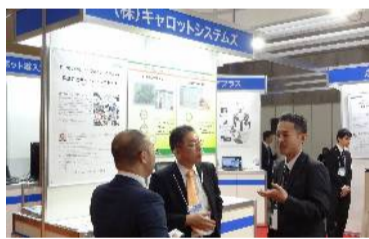
されます。それなら、最
初からドルで調達した方
がよいと判断しました」と
稲場純社長。当面は、
売上高に占める海外事業
の比率を10%程度にし
たいという。

（かながわ経済新聞）
垣根を超えて
他地域と交流
合同交流会開催
相模原商工会議所工業
部会、12月9日、厚木、
平塚商工会議所工業部会
との共催で、「合同交流
会」を厚木商工会議所内

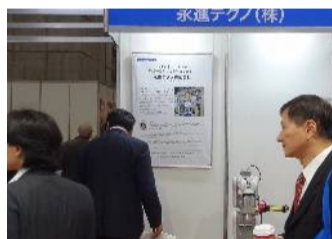
厚木商工会議所
より「ATSU
MO」について、
あつぎものづく
りブランドプロ
ジェクトの中村
幹夫会長による基
調講演が行われ
た。その後、第
2部で交流会が
催され、参加者
たちは地域を超
えた交流で、盛
んに情報交換をしてい
た。

で開催。各商工会議所工
業部会から約60名の参加
があり、市域を超えた交
流が行われた。
第1部では、開催地・

（詳細は1月発行の「さ
がみはら」商工会議所会
報」に掲載）



キャロットシステムズのブース



永進テクノのブース

職人がいい、施工がいい、住む人がいい。
そこに良いまちが生まれる。

まちづくりの職人 久野新一

創業96年

有限会社
トータルハウジング久野

〒252-0246 神奈川県相模原市中央区水郷田名 2-11-26 TEL 042-762-0096 FAX 042-760-0078
フリーダイヤル 0120-61-0096 URL <http://www.t-h-kuno.co.jp/>

